

“超”急速施工が可能な ハイブリッド防潮堤



工法の概要

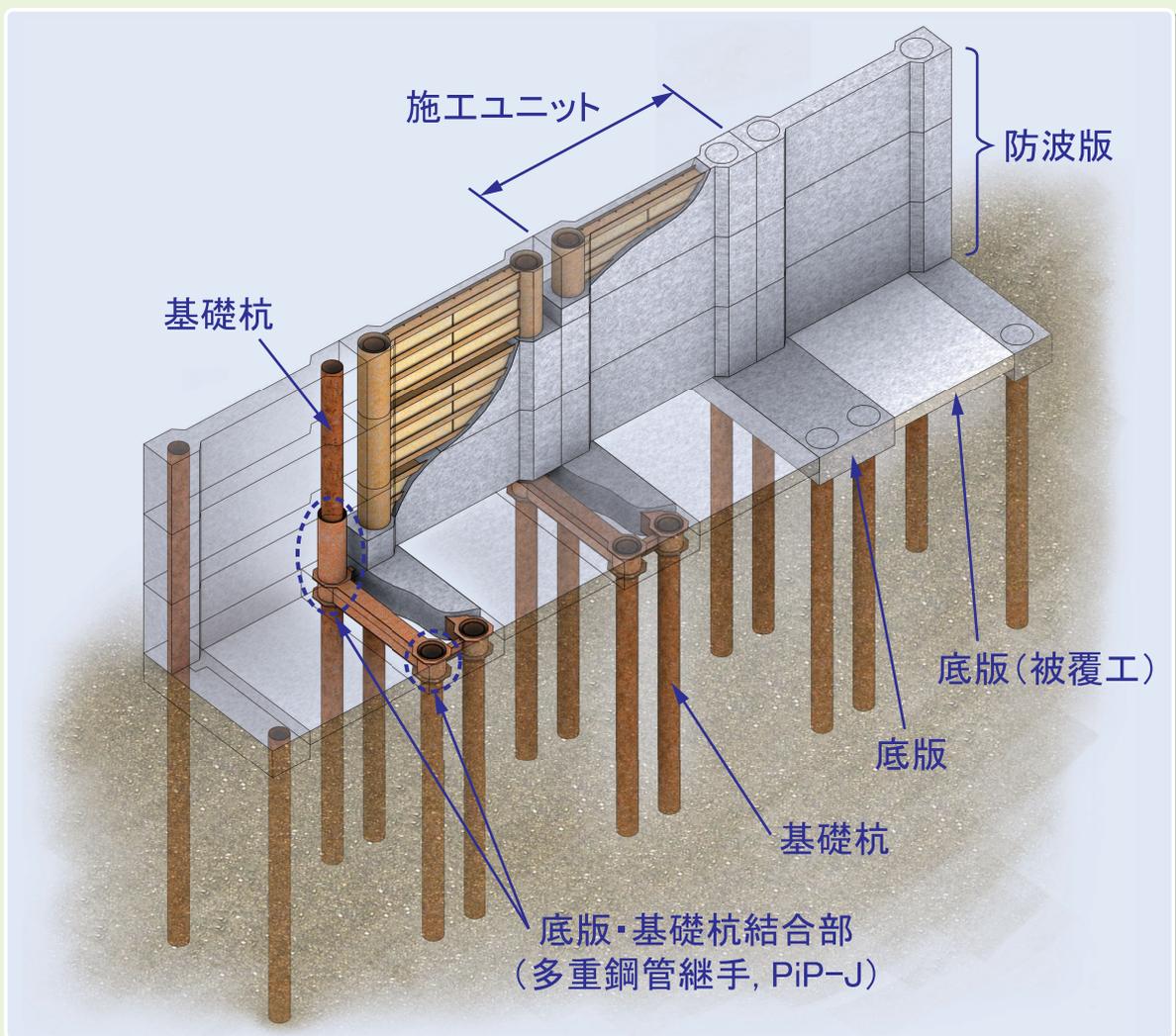
本工法は、鋼とコンクリートのハイブリッド構造のプレキャスト部材（底版・防波版）と基礎杭から構成され、大幅に工期短縮が可能な工法です。

工法の特長

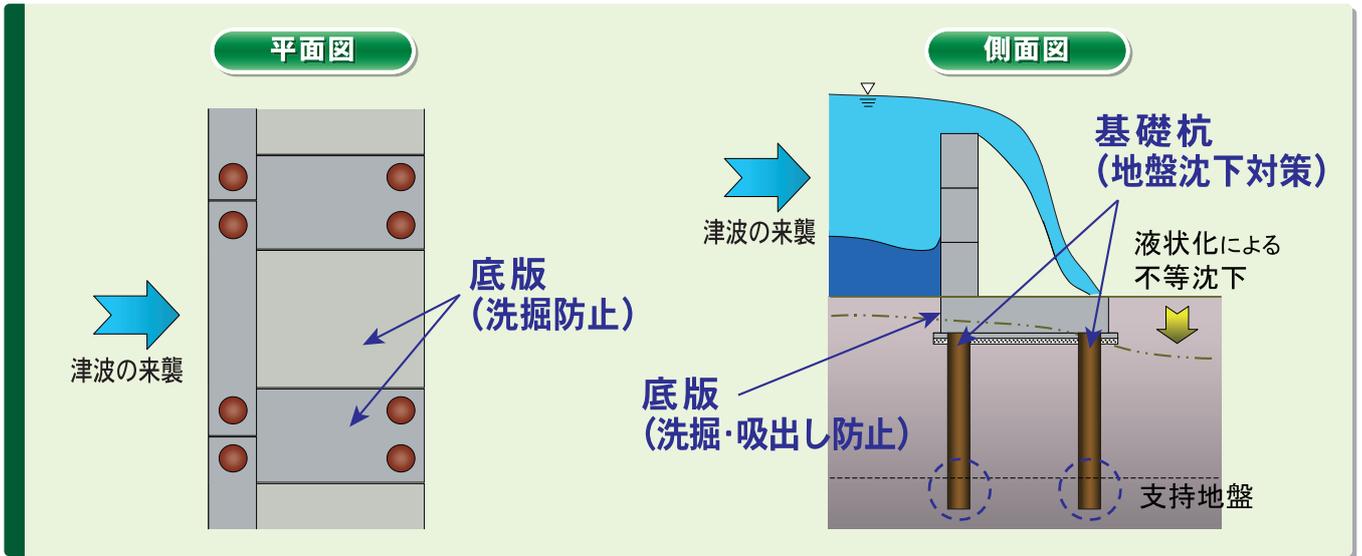
- 1 プレキャスト化による現地急速施工・工期短縮
- 2 現地資材の需給動向に対する影響の大幅軽減
- 3 プレキャスト部材の小型化，軽量化による狭隘地での施工性向上
- 4 ハイブリッド構造による粘り強い構造の実現
- 5 鋼とコンクリートの材料特性を活かした経済性の向上

構造の概要

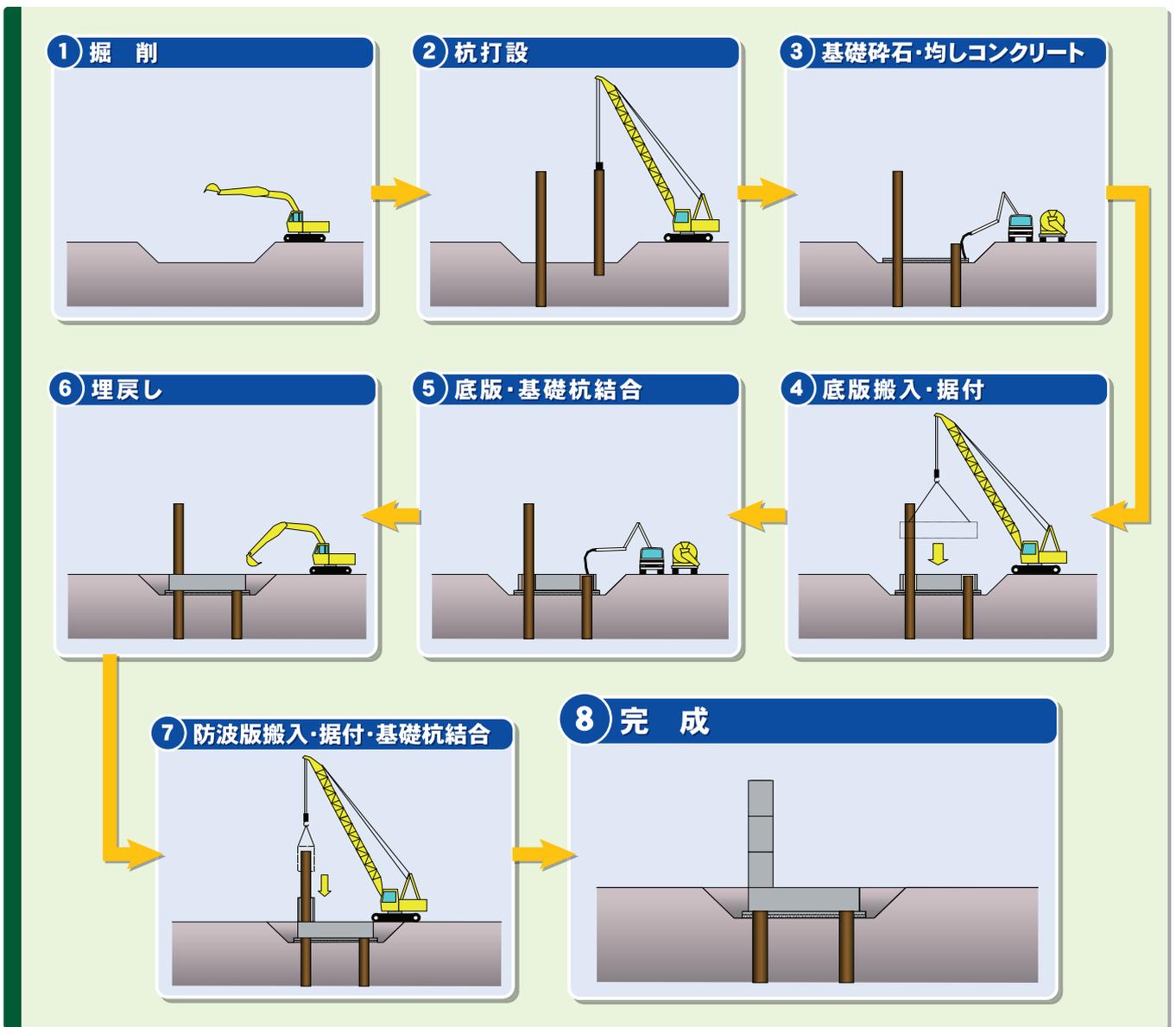
支持層まで打設した基礎杭に底版と防波版を差し込み、隙間にグラウトを充填して一体化します。底版・基礎杭の結合部に多重鋼管継手 (PiP-J) を適用することにより、コンパクトな断面ながら高耐力の防潮堤を実現しています。



粘り強い構造



施工の概要



JFE エンジニアリング 株式会社
 鋼構造本部 鉄構インフラ事業部

東京都千代田区丸の内一丁目8番1号 〒100-0005
 丸の内トラストタワーN館19F
 【営業部】 TEL 03-6212-0037 FAX 03-6212-0068
 【技術部】 TEL 03-6212-0021 FAX 03-6212-0067